# 高等部の教育について

1　本校の教育目標

生徒一人一人の個性とニーズを踏まえ、健やかな体と豊かな心とねばり強く取り組む力をはぐくみ、自立と社会参加への基盤の育成を目指します。

ア　健やかな心身の育成を図ります。
イ　日常生活を豊かにする生活習慣を養います。
ウ　人とのかかわりを通して集団へ参加する態度を育てます。
エ　社会参加に必要な知識と技能を培います。

2　高等部の教育目標

高等部は学校教育の最終段階になります。将来、社会の中で明るく、生きる喜びをもって生活できることを願って教育を進めていきます。そのために、意欲や主体性を育て、生徒一人一人がもてる力を十分に発揮できる教育を目指します。

(1)　健康的な生活を自ら心がけられる生徒
(2)　自分のするべきことを選び、取り組むことができる生徒
(3)　他者との関係性の中で自分の力を発揮できる生徒
(4)　地域社会で必要とされるルールやマナーを身に付けた生徒

3　週当たりの授業時数

| 教科 ＼ 学年 / 指導形態 | | 全学年 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | A | B | C | D・重複 |
| 各教科等を合わせた指導 | 日常生活の指導 | — | 5 | 6 | 9 |
| | 生活単元学習 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 作業学習 | 8 | 6 | 6 | 6 |
| 教科別の指導 | 国語 | 2 | 2 | — | — |
| | 数学 | 2 | 2 | — | — |
| | 音楽 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 美術 | 2 | 2 | 2 | — |
| | 保健体育 | 4 | 4 | 4 | 2 |
| | 職業 | 1 | — | — | — |
| | 家庭 | 1 | — | — | — |
| 特別活動 | | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 自立活動 | | 1 | 1 | 4 | 5 |
| 総合的な探究の時間 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 総授業時数 | | ３０ | ３０ | ３０ | ３０ |

## 4　指導上の特色

### ⑴　教育課程編成の方針

特別支援学校では個別の教育支援計画を作成し、子どもたちを入学から卒業まで一貫した指導・支援ができるように指導体制や時間割を組んでいます。そのため、一人一人の障害の状態や個のニーズに応じた指導・支援を行いやすい学級編制を展開しています。生徒の学習の習得状況に応じて現在五つの教育課程で指導しています。

| | |
|---|---|
| Ａ教育課程 | 作業学習や生活単元学習などで、体験を通して社会生活や職業生活に必要なことを学習します。国語や数学などの教科別の指導も行います。 |
| Ｂ教育課程 | 作業学習や生活単元学習、日常生活の指導などで、体験を通して日常生活や社会生活に必要なことを学習します。国語や数学などの教科別の指導も行います。 |
| Ｃ教育課程 | 具体的な体験を手がかりとした学習を通して、日常生活と社会生活に必要なことを学習します。 |
| Ｄ教育課程<br>重複障害学級 | 日常生活の指導、作業学習や生活単元学習、自立活動を中心に、日常生活と社会生活に必要なことを学習します。 |

### ⑵　個別の教育支援計画について

「個別の教育支援計画」とは、児童生徒一人一人が豊かな社会生活を送ることができるよう、教育、医療、福祉、労働等の関係機関が連携して、障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援を、効果的に実施していくための計画です。本校に在籍する児童生徒については、学校が中心となって保護者の皆様と一緒に、一人一人の児童生徒に対して「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成し、具体的な支援を展開していきます。
なお、一年間の学習の様子をお伝えする「学習の様子」を修了式（在校生）・卒業式（卒業生）の日に児童生徒にお渡しします。

＜学期の区切り＞
前期　　４月１日から１０月９日まで
後期　　１０月１０日から翌年の３月３１日まで

### ⑶　学習内容

ア　教科別の学習

生活に必要な内容を、教科ごとに学習します。

イ　生活単元学習

体験や具体的な活動を通して、自立的な生活に必要な事柄を学習し、意欲や主体性を育てます。生活単元学習で学習する内容は次のものがあります。

・学校行事に関する内容
・働くことについての内容
・自然や季節的な内容
・地域社会と関わる内容

ウ　作業学習　　※学年により展開する作業班は異なります

将来の社会自立に向けて、働く力を育てるための重要な学習の一つです。

| 学年 | 教育課程 | 作業班名 | 作　業　内　容（令和４年度の例） |
|---|---|---|---|
| １年<br>２年 | Ａ・Ｂ | クラフト班 | 買い物袋を使用した製品作り など |
| １年<br>２年 | Ａ・Ｂ | 委託班 | 企業委託によるばねはめ・籐の箱詰め作業 |
| １年<br>２年 | Ａ・Ｂ | 段ボール班 | 企業委託による段ボールのパレット作り |
| １年<br>２年 | Ａ・Ｂ | クリーン<br>サービス班 | 清掃活動 |
| １年<br>２年 | Ａ・Ｂ | 栽培班 | 野菜等の栽培・販売 |
| ２年 | Ａ | ビジネス<br>サービス班 | 企業委託による解体作業（週１）<br>校外清掃作業（11月から３月に月２回程度）など |
| ３年 | Ａ | ビジネス<br>サービス班 | 校外清掃作業（週１回）<br>企業委託品の製作作業　など |
| ３年 | Ａ・Ｂ | ものづくりＡ班 | 革工芸品・紙工品などの製作作業 |
| １年 | Ｃ | 委託Ｃ班 | 企業委託によるばねはめ・籐の箱詰め作業　など |
| ２年 | Ｃ | 縫物班 | 小物入れ・ぞうきんの製作、スウェーデン刺繍<br>ラッピング作業など |
| ３年 | Ｃ | ものづくりＢ班 | 革工芸品・紙工品やラッピング・刺し子などの軽作業 |
| １年<br>２年<br>３年 | Ｄ<br>重複 | 基礎作業班 | １年：缶つぶし<br>２年：紙工（マグネット・シールなどの製作）<br>３年：紙工（名刺・カレンダーなどの製作） |

※　１・２年生は水・金曜日、３年生は火・木曜日に作業学習を行う。

校内実習、産業現場等における実習

２週間校内や企業、福祉サービス事業所等で終日作業に取り組みます。

・１年　校内実習（１０月）

・２年　校内実習（１０月）
　　産業現場等における実習（１月、２月）

・３年　産業現場等における実習（６月）　産業現場等における実習（１０月）
　　企業就職・福祉サービス利用を前提とした実習（随時）

エ　自立活動

自立を目指し、一人一人の実態に応じて障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習です。時間における指導や学校の教育活動全般を通じて学習します。Ａ・Ｂ教育課程は週１時間、Ｃ教育課程は週４時間、Ｄ教育課程および重複障害学

級は週５時間学習します。

オ　特別活動

①　委員会活動

放送、体育、美化、保健、安全、学年などの委員会で活動します。

②　生徒会活動

高等部生徒の選挙によって選ばれた生徒会役員と学級代表の学級委員による生徒議会や、各委員会による活動を通して、高等部生活が活性化するようにします。

③　ホームルーム活動

学級・学年単位で、生徒同士の人間関係を深め、助け合いや協力する態度、課題解決や行事の事前･事後学習等を行います。

カ　総合的な探究の時間

自分で考え判断して、課題に取り組むことができるよう、生徒たちが計画したり、学習したいことを決めたりして取り組む授業です。地域の人々との交流にも取り組みます。

キ　教科書

一般図書や小学校低学年の教科書を生徒の実態に応じて使用します。自作の教材も適宜使用します。

⑷　学校行事

主な行事は以下のとおりです。生活単元学習を中心に行事の目的が達成できるよう学習を行います。

修学旅行（３年)、社会見学（１～３年)、運動会（高等部)、はあとまつり（全校）

⑸　部活動

自力通学生の希望者による部活動を行います。活動に主体的に取り組めることが原則です。

バスケットボール部、フライングディスク部、マラソン部、美術部があります。

## 5　高等部の時間割表（例）

【Ａ教育課程の例】

| 曜日／時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8:45～ 9:00 | 登校、着替え、朝の会 | | | | |
| 9:00～ 9:45 第１校時 | 特活 | 音楽 | 作業 | 音楽 | 作業 |
| 9:50～10:35 第２校時 | 国語 | 総探 | 作業 | 数学 | 作業 |
| 10:40～11:25 第３校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 美術 | 作業 |
| 11:30～12:15 第４校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 美術 | 作業 |
| 12:15～13:00 | 給食 休み時間 | | | | |
| 13:00～13:45 第５校時 | 生単 | 自活 | 職業 | 保体 | 数学 |
| 13:50～14:35 第６校時 | 生単 | 国語 | 家庭 | 保体 | 特活 |
| 14:35～14:55 | 帰りの会・下校（スクールバス発車） | | | | |

【Ｂ教育課程の例】

| 曜日／時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8:45～ 9:00 | 登校、着替え | | | | |
| 9:00～ 9:45 第１校時 | 日常生活の指導 | | | | |
| 9:50～10:35 第２校時 | 数学 | 総探 | 作業 | 国語 | 作業 |
| 10:40～11:25 第３校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 数学 | 作業 |
| 11:30～12:15 第４校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 音楽 | 作業 |
| 12:15～13:00 | 給食 休み時間 | | | | |
| 13:00～13:45 第５校時 | 生単 | 自活 | 美術 | 保体 | 音楽 |
| 13:50～14:35 第６校時 | 生単 | 数学 | 美術 | 保体 | 特活 |
| 14:35～14:55 | 帰りの会・下校（スクールバス発車） | | | | |

【Ｃ教育課程の例】

| 曜日／時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8:45～ 9:00 | 登校、着替え | | | | |
| 9:00～ 9:45 第１校時 | 日常生活の指導 | | | | |
| 9:50～10:35 第２校時 | 自活 | 総探 | 作業 | 自活 | 作業 |
| 10:40～11:25 第３校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 美術 | 作業 |
| 11:30～12:15 第４校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 美術 | 作業 |
| 12:15～13:00 | 給食 休み時間 | | | | |
| 13:00～13:45 第５校時 | 生単 | 自活 | 音楽 | 保体 | 自活 |
| 13:50～14:35 第６校時 | 生単 | 音楽 | 日生 | 保体 | 特活 |
| 14:35～14:55 | 帰りの会・下校（スクールバス発車） | | | | |

【Ｄ教育課程及び重複障害学級の例】

| 曜日／時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8:45～ 9:00 | 登校、着替え | | | | |
| 9:00～ 9:45 第１校時 | 日常生活の指導 | | | | |
| 9:50～10:35 第２校時 | 音楽 | 総探 | 作業 | 音楽 | 作業 |
| 10:40～11:25 第３校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 生単 | 作業 |
| 11:30～12:15 第４校時 | 保体 | 生単 | 作業 | 生単 | 作業 |
| 12:15～13:00 | 給食 休み時間 | | | | |
| 13:00～13:45 第５校時 | 自活 | 自活 | 自活 | 自活 | 自活 |
| 13:50～14:35 第６校時 | 日常生活の指導 | | | | 特活 |
| 14:35～14:55 | 帰りの会・下校（スクールバス発車） | | | | |

※　自活・・・自立活動　　生単・・・生活単元学習　　日生・・・日常生活の指導
作業・・・作業学習　　総探・・・総合的な探究の時間　　特活・・・特別活動

６　通学

⑴　公共交通機関（名鉄バスなど）やスクールバスの利用、自家用車での送迎など、それぞれの方法に合わせて登校します。なお、遅刻や欠席の場合は、学校に連続してください。今年度からｅメッセージによる連絡もできます。

| |
|---|
| 学校電話番号　０５６１－３４－４８３２<br>＊午前７時３０分から８時２０分までにお願いします。 |

⑵ 自家用車での送迎について

ア　校内は児童生徒が通行しています。正門から入っていただき、徐行運転をお願いします。来校時は、職員室前に駐車するようにしてください。授業参観日や行事日の駐車場所については、別途お知らせします。

イ　午後２時２５分以降はスクールバスがバスロータリーに入ります。運行の妨げになりますので、速やかに車を移動してください。

ウ　敷地内に入られる際は駐車証（水色）の提示をお願いします。なお、学校敷地内は、全面禁煙になっています。

⑶　放課後等デイサービスを利用する場合は、毎月「下校方法確認表」の提出をお願いします。

保護者と福祉事業所との間に連絡の手違いがあった場合、保護者に学校もしくは終着バス停までお迎えに来ていただくことになります。